【博士論文提出者配布用】

人文科学研究科博士論文の提出に関する注意

1. 提出部数は、本製本2部、およびコピー作成用原本1部とする。本製本2部は、学習院大学図書館、人文科学研究科に各1部ずつ納本し、一般の閲覧に供するためのものである。本製本はハードカバーとし、背表紙には金字で論文題目、執筆者名を記載するものとする。以上の作成用経費は提出者本人が負担するものとする。
2. 原稿のサイズ、1枚あたりの字数等の書式については、各専攻事務室に問い合わせること。
3. 課程博士論文・論文博士論文のいずれについても、不合格の場合には本製本2部は申請者に返却するものとする。
4. 博士号を授与された場合、博士論文に添付された「内容の要旨」は、本研究科にて作成する「審査の結果の要旨」と併せて、本学の管理のもとにインターネット上に公表される。このため、申請書類のうち「内容の要旨」の内容をWord形式でCD-ROMに記録し、学位申請書類と同時に提出するものとする。その作成用経費は提出者本人が負担するものとする。当該CD-ROMは審査結果が不合格の場合にも返却しない。
5. 博士号を授与された場合、学位論文全文を本学の大学図書館が運営する学習院学術成果リポジトリに公表することで、文部科学省令第5号第9条第3項関係に定められているインターネット上での論文公開の義務を果たすことができる。学習院学術成果リポジトリに公表する要領については、別途、大学図書館に問い合わせること。